

キャラクター名
万牙 英雄

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	不良少年
	エグザイル					
オプション	エグザイル		年齢	16	性別	男性
覚醒	憤怒	衝動	飢餓	初期侵食率	36	%
出自	義理の両親	経験	伝説	邂逅	同行者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	2
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	1	0	0			1	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
原初の書【オリジンコミック】	白兵	8r+1	9	12		素手(変更後のデータ)
英雄叙事詩 烈水の拳【コミックヒーロー・コンゴナックル】	白兵	10r+3		28		通常コンボ 攻撃係数7 達成値係数2
英雄叙事詩 水鏡の鬼眼【コミックヒーロー・フェリカルムライ】	白兵	10r+3		46		80%コンボ 攻撃係数11 達成値係数2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ブーストアーマー		15		-2	肉体・感覚・精神+2D メジャー後侵蝕+2

所持品	
特殊装甲義肢	
英雄叙事詩 秘蔵の魔女【ヒーローコミックラブリウィッチ】	

合計装甲: 15 合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
秘密兵器	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
骨の剣	1	3	マイナー					
効果:	素手変更 攻撃力+Lv+5/命中-1/G値6							
生命の黄金律	1	5	マイナー					
効果:	シーン中肉体判定+[Lv+1]D 形状変化重複可能							
アタックプログラム	1	2	メジャー	武器		白兵射撃		
効果:	命中達成値+Lv*2							
炎の刃	4	2	メジャー	武器		白兵射撃		
効果:	攻撃力+Lv*2							
アマテラス	2	4	メジャー		単体	白兵射撃リミット		
効果:	攻撃力+Lv*4 判定-2D							
コンセ:ブラックドッグ	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv(下限7)							
MAXボルテージ	1	4	メジャー				80%	
効果:	攻撃力+10 判定-1D							
クロスバースト	2	4	メジャー				80%	
効果:	攻撃力+Lv*4 判定-2D							
呪われし者の印	2	3	オート		自身			
効果:	ダイス減少無効							
鍵いらすの歩み	★		メジャー		自身			
効果:	どんな隙間にも入り込める							
凍結保存	★		メジャー	至近	単体			
効果:	凍結保存する							
効果:								
効果:								

金髪とピアス、着崩した制服などからも見てわかるような不良少年。産みの両親は幼少期に他界しており英雄は親族の元に引き取られたが、教育面での風当たりが強く、また英雄自身も新しい家庭環境にすぐに馴染めず新たな家族に対し心を閉ざし気味であったため、何かと衝突することが多かったという。転機となったのは彼が小学3年生のころ、お小遣いでこっそり買った漫画雑誌が親に見つかった時の事である。漫画雑誌を捨てようとした親に対し英雄は自分の無力感から激情に駆られ抵抗、その際の感情の昂りにレネゲイドウィルスが反応し覚醒、その漫画雑誌に描かれていたキャラクター達を実体化し暴走させてしまった。すぐさまUGNが現場に介入し事態を鎮静化したが、これが決定打となり元々が合っていた両親は完全に英雄の事を忌み嫌うようになり、半ば勘当するように英雄をUGNに押し付けた。その後しばらくはUGNの管理下でチルドレンとして能力のコントロールや基礎教養などを身に付けて、時にはUGNとしての任務に参加するなどして一定の功績を立てたが、規則が厳しく娯楽に乏しいUGNでの共同生活に疲弊してしまい、中学卒業を機に自由な生活を求めてUGNを離脱しイリーガルとなった。UGNでの閉鎖環境とは異なり娯楽に満ち溢れている環境を知ってしまった英雄はもの見事に娯楽にどっぷりハマり自堕落になり、二年生になった今ではすっかり校則違反を繰り返す素行不良の問題児の烙印を押されている。なお、彼の身元請負人がUGN時代の共感であった玉野椿となっているため、トラブルを起こした際は彼女と一緒に頭を下げるのが常となっている。またその一方で容姿は良い方で気さくにコミュニケーションの取れる人柄であり、尚且つ漫画やゲームが好きであることから陽キャ・オタクの異なるカーストの両方を仲介する稀有な人物として認識されており、クラスの中でも中心的な人物として認識されている。結果、英雄が懸け橋となりオタクのグループとギャルのグループとの交流が上手いといったため、「オタクに優しいギャルが存在することを証明した」などとオタクグループの級友たちからはもてはやされている。

彼のレネゲイドの能力は、幼少期の暴走の例にもあったように「漫画の中のキャラクターを具現化すること」である。これによって呼び出したキャラクターを使役して敵と戦わせたり、情報を収集したり、自身の精神を保たせレネゲイドのコントロールを助けたりする。また一方で彼の怠け癖や娯楽への飽くなき探究心は彼の衝動にも影響を与えており、暴走時は己の精神的感受性が極端に乏しくなってしまう、感情を揺さぶるものなら喜怒哀楽問わず何でも求める「感情の飢餓状態」に陥ってしまうことがわかっている。